

植生基材注入工

MAXグリーンラグ工法[®]



バイオマス
使用部位：内包物
登録No. 090040

のり面に安定した植生基盤層を造成させる画期的な新工法

MAXグリーンラグ工法[®]

砂質土・岩盤等無土壌地での植物の育成には、植生基盤材の造成が不可欠であり、客土吹付工や厚層基材吹付工等により、緑化工事が実施されてきました。

しかし、降雨や湧水による植生基盤の流亡や、急勾配なのり面や凍結・融解の激しいところでは植生基盤が滑落する等の問題も多く、根が地山に根付くまでの期間、安定した植生基盤をどのように保持させるかが課題でした。

MAXグリーンラグ工法[®]は、袋状のマット内へ植生基盤材・種子等を注入しそれらを保護しますので、基盤流亡を起こさせません。

そのため、侵食防止を高めるための草本類の播種量を抑え、育成の遅い木本類を播種したり、地域に自生する自然植物を導入させたりすることができ、良好な育成環境を整えることができる工法です。



この商品は、バイオマスパークを使用しています。

使用部位：内包物

バイオマス

登録No.090040

MAXグリーンラグ工法[®]の特徴

1. 厳しい自然環境下でも適用が可能。

寒冷地・無土壌地・既設モルタル面・急勾配斜面・湧水箇所など

2. 植生基盤が流亡しない。

耐久性に優れた合成繊維マットを使用する為、注入した基盤材が流亡しない。

3. 草本類の種子配合を少なくできる。

基盤が流亡しないので、早期緑化に頼る事なく侵食防止効果を発揮でき、外来草本種の配合を最小限に抑えられる。

4. 木本類の双葉が通芽しやすいマット構造。

特徴あるマット構造の為、目合いから双葉でも通芽しやすい。

5. メンテナンスは原則不要。

場合によっては水の補給が必要な場合もあるが、基盤が安定しているため、原則不要。

マット施工状況



植生状況



厚層基材吹付工の崩落状況



雨水により基盤材が流亡
ラス網が露出している。



MAXグリーンラグ工法[®]
崩落した厚層基材吹付工

施工手順



施工前



1. マットの敷設



2. アンカー打設



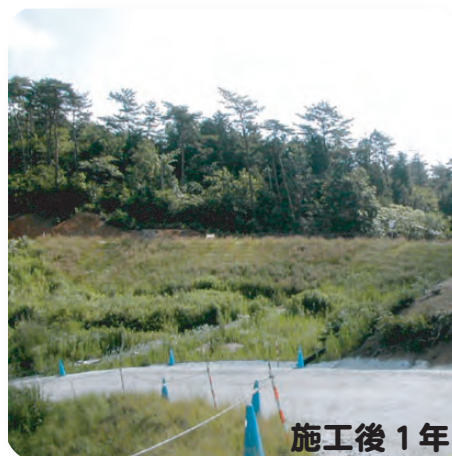
3. マットに注入開始



4. 施工完了



施工後5ヶ月



施工後1年

MGR注入マット

MGR注入マット 標準規格

タイプ	原反幅	原反長さ	目安厚み
MGR-3	2.1m	30m	3cm
MGR-5	2.1m	30m	5cm
MGR-7	2.1m	30m	7cm

※引張強度（縦×横）は、1×1kN/3cmです。（測定値）

※9cm厚タイプも製造可能。（受注生産）

※厚み選定は植生基材吹付工に準じます。



1. 敷設



2. 客土注入



MAXグリーンラグ工法[®] 用途

道路、鉄道、宅地造成、治山、空港、林道、ゴルフ場などの切土法面の緑化その他、緑化が困難とされていた下記のような箇所に適用できる。

- 1.ダムサイト帯状裸地、河川護岸等の緑化
- 2.木本植物の導入を必要とする法面の緑化
- 3.寒冷地、高標高地等の霜柱対策が必要とされる法面の緑化
- 4.降雨、凍上融解等により浸食の激しい地質の法面緑化
- 5.レキ混じり土、硬質土壌、軟岩等の緑化の困難な法面の緑化
- 6.コンクリートブロック、モルタル、コンクリート吹付面等の無土壌法面の緑化
- 7.都市部など屋上の緑化



バイオマス
登録No. 090040

この商品は、バイオマス
パークを使用しています。
使用部位：内包物

バイオマスマークとは

バイオマスマークは、生物由来の資源
(バイオマス)を利活用し、品質及び
関連法規、基準、規格等に合致している
環境商品に対し、社団法人 日本
有機資源協会が発行している目印です。

● 販売代理店

● 総販売元



〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁7-7

TEL 072 (232) 6060 FAX 072 (232) 6008

E-mail info@norimen.com

<http://www.norimen.com/>



国土環境エンジニアリングカンパニー

TAIYO KOGYO CORPORATION

<http://www.taiyokogyo.co.jp>

大阪府大阪市淀川区木川東4-8-4	〒532-0012	TEL (06) 6306-3056	仙台市青葉区五橋2-11-1	〒980-0022	TEL (022) 227-1364
東京都世田谷区池尻2-33-16	〒154-0001	TEL (03) 3714-3361	広島市東区光町1-12-16	〒732-0052	TEL (082) 261-1251
名古屋市中村区名駅南2-8-11	〒450-0003	TEL (052) 541-5118	福岡市博多区博多駅東2-15-19	〒812-0013	TEL (092) 411-8003
札幌市白石区菊水七条2-7-1	〒003-0807	TEL (011) 822-2111	那覇市曙2-4-16	〒900-0002	TEL (098) 863-7516